

成人おめでとう

平成29年行方市成人式

大人への第一歩を踏み出した387人の新成人たち

平成29年成人式が1月8日(日)、市文化会館で晴れやかに開かれました。

今年の新成人は、平成8年4月2日から平成9年4月1日までに生まれた市内在住者および市内出身者387人(男性196人、女性191人)です。

晴れ着に身を包んだ新成人たちは、久しぶりに会う恩師や友人と写真を撮ったり語り合ったりと、会場はたくさん笑顔であふれました。

式典の企画・進行は、新成人で構成する実行委員会(15人)が中心となって行いました。また、今年には「新成人みんなで行う社会貢献活動」として、アジア・アフリカの子どもたちに、家庭で使わなくなった鍵盤ハーモニカやリコーダー等を贈る活動を実施しました(活動報告は5ページをご覧ください)。

式典で市長からは、「新成人の皆さんもっている夢と希望こそが、未来を切り開き、新たな時代をつくる原動力になります。行方で生まれ育った皆さんが、地域への感謝と共に、愛着と誇りを持ち、10年後20年後の地域を背負っていく『人財』として活躍されることを願っています」とお祝いの言葉がありました。

式典後のアトラクションでは、実行委員会が制作した恩師からのお祝いメッセージの映像や中学時代の思い出の写真が映されたり、恩師へのインタビューが行われるなど、会場は大いに盛り上がりました。



平成29年成人式実行委員

吉田 蓮 原目 龍磨 須田 千尋 大輪 貴正 羽生 愛理
坂本 恵梨 長峰 美貴 小沼 美咲 松本 純 池田 広希
高宮 椰弘 磯部 禎輝 高塚 大地 廣瀬 祐衣 箕輪 遙

※順不同、敬称略



▲記念品贈呈 市長から新成人代表 羽生 愛理さんへ



▲成人者代表謝辞 成人式実行委員長 吉田 蓮さん

覚えていますか？20年前のこと

平成8（1996）年→平成9（1997）年

- ▶国内初のポータルサイト「Yahoo! JAPAN」がサービス開始（4月1日）
- ▶アトランタオリンピック開催（7月19日～8月4日）
- ▶バンダイが携帯用デジタルペット「たまごっち」を発売（11月23日）
- ▶ヒット曲…久保田利伸 with NAOMI CAMPBELL 「LA・LA・LA LOVE SONG」、安室奈美恵「CAN YOU CELEBRATE？」等
- ▶流行語大賞…「自分で自分をほめたい」有森裕子（マラソン選手）、
「メークドラマ」長嶋茂雄（読売ジャイアンツ監督）等



①⑩⑬久しぶりに会った友人とパチリ。②⑥⑦アトラクションで恩師に近況などをインタビュー。また、ビデオによる恩師からのメッセージを放映。③「何年ぶり!」「元気だった?」。友人との再会を喜ぶ。④「祝♥成人 NAMEGATA♥」のフォトプロップスを持って記念撮影。⑤恩師と共に。⑧⑨式典の様子。⑪地区ごとの記念撮影の様子。⑫司会進行役の実行委員。⑭⑮⑯受付は、実行委員と一緒に行方市高校生会のメンバーがお手伝いしてくれました。

二十歳の夢



二十歳の夢♥





大輪 貴正さん

小学校を卒業してから8年、中学校卒業から5年、高校卒業から2年。時がたつのは早いもので、今まで経験してきた節目や数々の出来事を振り返ってみても、まるで昨日のことのように鮮明に思い出すことができます。そしてまた一つ、二十歳という大きな節目を迎え、より一層の期待と責任を感じております。私たちがこうして無事に新成人として式を迎えることができたのは、ひとえに私たちを支え、見守ってくださった家族をはじめ、地域の皆さま、またお世話になった恩師の先生方のおかげです。

私には夢があります。それをかなえるためにはやらねばならないことが山のようにあり、全てをこなすためには大学を卒業するまでの時間では足りません。時間をいかに有効に使い、どれだけ夢に情熱を燃やせるかが重要だと思います。もうすでに夢に向かって走り始めている友人は少なくありません。外国への留学、就職に向けた勉強、専攻学問の研究、アスリートとしての自己研さんなど、それぞれ十人十色です。私たちは近い将来、地域社会、ひいては日本経済を引っ張っていかなくてはなりません。2020年に迫った東京オリンピックという光の部分があれば、日本の総人口が初めて減少し、それに伴い超高齢化社会の到来など、目を背けたくなるような問題も待ち受けています。だからこそしっかりと現実を見つめ、社会の荒波に挑んでいきたいと思えます。

改めまして、今私が充実した生活を送れているのは、両親をはじめ家族の支えがあるからです。昔、母が私に「結婚し、子を育てることが親孝行だ」と言ったことがあります。ここまで育ててくれた家族に感謝の意を表し、私からの成人あいさつとさせていただきます。



坂本 恵梨さん

私たち新成人は、家族や学校の先生、そしてふるさと行方市の方々に支えていただき、今日の日を迎えることができました。

成人式実行委員会では、今までもお世話になった方々への感謝の気持ちを何か形にすることはできないかと話し合い、各家庭に眠っている楽器を収集し、アジア・アフリカの子どもたちへ贈る活動を新成人全員で行うことにしました。

これは、成長した一人の大人として、「これからは社会に貢献して行く」という決意を表したものです。成長した姿をお世話になった方々へお見せすることが何よりのお礼になると考えました。

と、「社協だよりあおぞら」で市民の皆さまにも寄贈の願いをさせていただきました。また、併せて募金箱を設置させていただきました。

皆さまからいただいた鍵盤ハーモニカとリコーダー等は、清掃・消毒ののち、アジア・アフリカの子どもたちへ贈られ、募金については、楽器の海外への輸送費の一部となります。

皆さまのご協力ありがとうございました。

■集まった楽器の数

- 鍵盤ハーモニカ 31個
- リコーダー 35個
- ハーモニカ 2個

■募金額

3400円

※集まった楽器と募金は、NGO茨城の会の協力で、アジア・アフリカの子どもたちへ贈られます。



新成人みんなで行う社会貢献活動報告

「私にもできること～アジア・アフリカの子どもたちに楽器を贈ろう～」